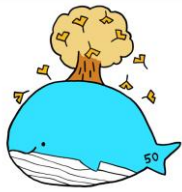


光あふれる西柴



令和 8 年 9 月 30 日
横浜市立西柴小学校
横浜市金沢区西柴 4-23-1
Tel. 045-783-1182
校長 永島 典子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>

子どもたちの主体的な取組を支える

児童支援専任

10月を迎え、今年度の学校生活も後半に入ろうとしています。子どもたちはこれまで、学年に応じてさまざまな経験や学習を重ねながら成長してきました。できるようになったことや頑張ったことが増える一方で、思うようにいかず落ち込んだり少し疲れを感じたりしていることもあるかもしれません。学校では、担任をはじめとする教職員が子どもたちの様子や変化を共有し、一人ひとりの思いを受け止めながら必要な支援につなげられるよう努めています。

また、学校が実施するアンケートに加え、子どもたち自身がいじめ防止に主体的に関わる取組も進めています。その一つとして、運営委員会が中心となって9月に実施した本年度2回目の「いじめ防止アンケート」では、困ったときの相談相手として「家の人」を挙げる子どもが多く見られました。一番身近である家族を頼りにできることは、大きな安心につながります。日頃からご家庭で子どもたちの話に耳を傾け、支えてくださっていることに、改めて感謝申し上げます。

成長とともに、大人だけでなく友達に相談する子どもも増えていきます。友達同士が支え合い、思いやりの気持ちを育みながら仲間づくりを進めていくことも小学校で大切にしたいことの一つです。

一方で、アンケートには「困ったときに誰にも相談しない」と答えた子もいました。一人で抱え込まず、「話してみよう」と思える相手がいることは大きな支えになります。子どもたちが安心して自分の気持ちを話せる人間関係づくりを進めていきます。

さて、今年度の「横浜子ども会議」のテーマは、「いじめをしないさせない みのがさない ～つながる 広げる いじめ未然防止の輪～」です。このテーマをもとに、本校の代表児童が、金沢区の小中高生や 保護者代表、地域の方との懇談会に参加し、学校で実践してきたことや今後取り組みたいことについて意見交換を行いました。こうした経験を生かしながら、子どもたちは「自分たちの学校をよりよくするために何ができるか」を考え、主体的に活動を進めています。



その一つとして、12月には子どもたちのアイデアから始まった「カラフルデー」を実施する予定です。これは、カナダで始まったいじめ反対運動「ピンクシャツデー」を参考にした取組で、自分の好きな色の服を着て登校し、一人ひとりの個性を認め合いながら、他者理解やいじめ防止について考える機会にしたいと考えています。

私たち教職員は、子どもたちが安心して自分らしく学校生活を送ることができるよう、これからも子どもたちの主体的な取組を支えながら、保護者や地域の皆様と力を合わせて教育活動を進めてまいります。10月24日に予定されている運動は、子どもたちが仲間と関わりながら一つの目標に向かって努力する姿を、実際に見ていただける貴重な機会です。9月後半から各学年で練習が始まり、高学年は運動会実行委員として、競技だけでなく運営を支える役割にも意欲的に取り組んでいます。一人ひとりがそれぞれの場で力を発揮し、仲間とともに成長していく姿を、ぜひ温かく見守っていただければと思います。